

世界の国を知る 🌍 世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 キューバ共和国 



【表紙の写真】

(右上)
キューバ内務省の壁に描かれるチェ・ゲバラ

 坂田幸雅

(左下)
なわとびをするキューバの小学生

 ウィキペディア

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜキューバ共和国?

第1章 キューバってどんな国?

= カリブ海の真珠 ころろ豊かな国 =

- 05 キューバにまつわるウソ? ホント!
- 07 もっと知ろう、キューバ(人物編)
- 09 もっと知ろう、キューバ(社会・文化編)
- 11 もっと知ろう、キューバ(スポーツ編)
- 13 ちょっとブレイク ~カリブの海賊~

第2章 へえ~! キューバと日本

- 15 キューバと日本、2つの島国くらべ!
- 17 比べてみよう! キューバと日本~学校・産業・社会編~
- 19 ちょっとブレイク キューバのお赤飯!? の作り方
~キューバ風豆ご飯”アロス・Congri”Arroz Congri~

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

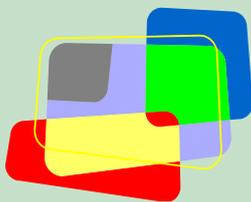
- 21 キューバ危機を考えよう ~対立から学ぼう~
- 23 参考資料 キューバ危機
- 24 参考資料 キューバ歴史年表

第4章 そして未来へ

- 27 未来を語ろう!
~忘れない、日本の強さと世界の優しさ~

参考資料

- 31 目で見るキューバ
- 33 キューバ地図
- 35 参考文献・データ等の出典
- 35 2011年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、キューバのほんの一面です。本書だけでキューバのすべてがわかるわけではありません。キューバに親しみを感じ、関心をもってもらおうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使ってくださいプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



ちょっとブレイク一口コラムです。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の提供者です。



なぜキューバ共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国防レンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国防レンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国防レンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、キューバ共和国のホームシティは、岩倉市でした。



愛知万博 / 中米共同館



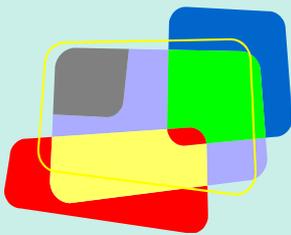
キューバ共和国

2012年作成 予定国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストラリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グ アテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマ・ヒーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニューージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

 第1章

キューバってどんな国？

= カリブ海の真珠 ころろ豊かな国 =



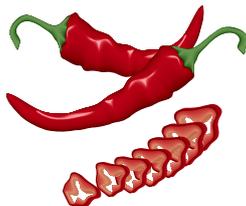
キューバにまつわるウソ？ホント！

① キューバってどんな国？クイズに答えてみよう！

① キューバの国名の由来は、現地の民族の言葉で「島の国」である。



② キューバ人は辛いものが苦手です。



③ キューバでは義務教育から高校、大学まで学費はかからない。



④ キューバのお医者さんの数は世界でトップクラスである。



⑤ キューバでは医療は無料です。



⑥ キューバでは家の売買は禁止されている。



⑦ キューバでは、500人に1人がメダルを獲得している。



⑧ ラテン音楽の「ルンバ」、「サルサ」はキューバで生まれた。



⑨ キューバには徴兵制度がある。





- 1 **×ウソ** 国名は、カリブ海最大の島であるキューバ島に依っており、「中心地」という意味のインディオ(タイノ族)の言葉であるクバナカン(Cubanacan、現在のオルギン)が由来であるとされている。
- 2 **ホント** 意外なことにキューバ人は辛いものがかなり苦手です。生姜ですら辛いと言って食べないし、辛いものを食べるとおなかを壊すと信じている人も多いそうです。
- 3 **ホント** 義務教育から高校、大学まですべて学費(教材含む)は無料です。キューバは、ストリートチルドレンの問題や識字率の低さなど、低迷するラテンアメリカ諸国の教育制度のなかにあって、100%に近い識字率を誇ります。小中学校は1クラス15人から20人程度の少人数制で、過疎地にあるたった生徒1人の学校も維持する徹底ぶりです。中南米統一国際試験では、2位を大きく引き離す高得点をあげるなど、ユネスコがフィンランドとともにモデル国とする教育大国です。
- 4 **ホント** キューバ全体で約71,000人おり、これは患者160人に1人の医師がいることになり、この割合はアメリカを含めたほとんどの国々より多いこととなります。これほど医師の数が多いのは、学校の成績が良ければ、キューバでは医師になる教育は無料で受けられるからです。
- 5 **ホント** キューバの医療の無料化は、国際的にも高い評価を受けています。都市部から農村部にいたるまで、網の目のように医療施設が整備されており、ほとんどが24時間サービスとなっています。診察料、治療費、手術費、入院費のすべてが無料で、歯の治療や美容整形も無料、薬代も驚くほど安く設定されています。
- 6 **ホント** キューバでは家の売買は禁止されており、唯一合法なのが不動産の等価交換です。しかし、等価に値する同じ物件がないのは当たり前で、住宅の交換を商売(非合法)にしている人もいます。
- 7 **ホント** キューバは、国民500人にひとりが何らかのメダルを獲得しているといわれる超スポーツ大国であり、これは身体能力の高さ、国を挙げてスポーツを奨励していることによります。国技である野球、バレーボール、女子柔道、レスリング、ボクシング、陸上などレベルの高さは有名です。
- 8 **ホント** キューバのダンスは、音楽と同様に世界中に広まっています。1890年代に、ハバナで、ルンバと呼ばれるダンスが生まれました。ルンバはテンポの速いステップと腰の動きが特徴的なダンスですが、そのルンバをもとにして、1940年代のキューバでは、マンボやチャチャ、サルサなどの新しいダンスが生まれました。
- 9 **ホント** 徴兵制度は2年間です。大学への進学が決定した人は1年間に免除されます。このため、キューバの大学生は日本より少し年かさを増した印象を受けるとも言われています。

キューバでは牛肉が食べられない？

キューバは配給制度の国です。この制度は革命前から続けられているのですが、配給されている物品は、米や豆、卵、鶏肉や魚などの食材が中心ですが、ほかに歯磨き粉や石鹸、タバコや葉巻なども配給されており、誕生日にはケーキもプレゼントされるといいます。

中でも、キューバは2つの通貨による複雑な二重経済になっており、生野菜や豚肉などは国営市場で購入できますが、乳製品の安定供給を図るため、牛肉の流通は禁止されているのでキューバ・ペソで買うことはできません。牛肉は兌換ペソで購入できるスーパーマーケットで手に入りますが、豚肉や鶏肉に比べて供給量が少なく高価なため、一般のキューバ人の口には入りにくく、海外からの輸入に頼っているのが現状です。



もっと知ろう、キューバ(人物編)



次の写真は、キューバにゆかりのある人物です。
写真がどんな人物か、キューバとどんな関係があるか話し合ってみましょう。

A



「キューバ独立の父」と言われています。

B



いまのキューバがあるのは、この人抜きには考えられません。

C



革命家です。現在も世界の自由と正義を愛する人々の中に、革命の英雄として生き続けています。

D



キューバ親善大使です。父親譲りの行動力でラテンアメリカやアフリカをはじめ、2011年東日本大震災の後には来日もしています。

E



「キューバをこよなく愛したノーベル賞作家です。アメリカ人ですが、キューバには21年間住みました。

F



1986年のFIFAワールドカップで見せた「神の手」ゴールと「5人抜き」ドリブルが、後世に語り継がれています。

**A** ホセ・マルティ(1853～95年)

ホセ・マルティは、19世紀後半のキューバ独立運動に身を捧げ、現在でもラテンアメリカ、特にキューバの歴史では英雄とされています。若いときに独立を支持したとして投獄され、国外追放になりました。マルティは、スペイン、アメリカ合衆国、そして中央アメリカの各地で過ごし、ニューヨークでジャーナリストとして働いている間も、キューバ独立のための運動を続けました。1892年にキューバ革命党を設立し、第2次独立戦争(1895～98年)ですぐれた指導力を発揮しました。マルティは戦争に参加するためにキューバに帰国しましたが、戦いの初日に殺害されました。マルティの著書は70冊に及びますが、彼が書き残したもののなかで最も有名なのは、キューバの国歌とも言うべき「ワンタナメラ(グアンタナモの娘)」で歌われている詩です。

B フィデル・カストロ・ルス(1926年～)

キューバの政治家、革命家、軍人、弁護士。社会主義者で、1959年のキューバ革命でアメリカ合衆国の事実上の傀儡政権であったバティスタ政権を武力で倒し、キューバを社会主義国家に変えました。革命によって同国の最高指導者となり、首相に就任。1965年から2011年までキューバ共産党中央委員会第一書記を、1976年より2008年まで国家評議員議長(国家元首)兼閣僚評議会議長(首相)を務めました。



ウィキペディア

C エルネスト・チェ・ゲバラ(1928～67年)

本名はエルネスト・ラファエル・ゲバラ・デ・ラ・セルナ(Ernesto Rafael Guevara de la Serna)。アルゼンチン生まれの政治家、革命家で、キューバのゲリラ指導者。チェはキューバ人同志がつけたあだ名です。カストロとともにキューバ革命に参加し、新政権下では内政、外交ともに重要な役割を果たしました。その後政権を離れコンゴ、ボリビアなどでゲリラを率いて革命運動を続けましたが、1967年10月8日ボリビア政府に捕らえられ処刑されました。

D アレイダ・ゲバラ(1960年～)

医師であり、フィデル・カストロとともにキューバ革命を成功に導いた、20世紀の英雄、エルネスト・チェ・ゲバラの娘。アレイダ氏は父と同様医師として、南米やアフリカの貧しい子どもたちへ医療活動を精力的に行っています。父ゲバラはアレイダ氏が4歳の時にキューバを去っています。キューバ親善大使としても活動し、途上国の人権活動にも携わっています。東日本大震災後の2011年夏、「未曾有の震災や原発の事故による被害で不安に立たされた日本人々へメッセージを届けたい!」との強い願いで来日しています。

E アーネスト・ヘミングウェイ(1899～1961年)

アメリカの小説家・詩人。キューバをこよなく愛し、1939年から1960年まで21年間キューバに住みました。キューバに住んでいた間に、世界の文学史に残る傑作、『誰がために鐘は鳴る』、『老人と海』、『海流の中の島々』などを書きました。また、自ら船を操り大西洋に船出するなど、生来の釣り好きです。あまり語られていないことですが、革命前のキューバ共産党に最も多額のカンパをした外国人とされています。

F ディエゴ・マラドーナ(1960年～)

言わずと知れた20世紀のサッカー史に名を残すアルゼンチン人のスター選手です。1987年にフィデル・カストロキューバ議長と初めて対面して以来、友人関係を築いており、1989年の自身の結婚式にはカストロを招待しました。キューバへの敬愛の印として左腕にカストロ、右肩にチェ・ゲバラの刺青を彫りこんでいます。2000年にウルグアイ滞在中に心臓発作を起こした時には、カストロを頼ってキューバの医療施設に入所し、その後数年間はカストロの世話になりました。また、2004年にキューバ人女性と再婚しています。

もっと知ろう、キューバ(社会・文化編)



次の写真はキューバの社会や文化の特徴を表す写真です。
写真をもとにキューバの歴史が育んだ政治や文化の特徴について話し合ってみましょう。

A



B



C



D



E



キューバはどんな
国なのかな?



**A 医療現場の写真**

キューバは、医療は万人に享受されるべきという国策のもと、チェルノブイリ原発事故の被ばく者の治療を無償で引き受け、途上国への医師の無償派遣も積極的に推進しています。WHO（世界保健機関）の実績をも上回ります。ワクチンなどの分野で数々の特効薬の開発に成功し、ヨーロッパや南米から治療に訪れる患者も増加しており、美容整形や避妊手術、癌の手術などを安価で受けることができる「医療ツアー」も注目を集めています。ハバナ大学の医学部は世界でも高い水準を誇っています。また、国境なき医師団には多くのキューバ人が参加しており、2005年にはキューバ独自であらゆる国境を越えて人命を救うために、国際的医師ブリガダが創設され、ハリケーン・カトリーナやパキスタン大地震、最近ではハイチ大地震でも活躍しています。

**B 音楽を楽しんでいるキューバ人**

キューバ政府は芸術を奨励しています。そのため、小さな町にも展示や公演を行う文化センターがあります。絵画と文学は高い評価を受けているほか、音楽が盛んな国として世界でも知られています。人々は、町中でも地元の音楽を楽しむためのクラブでも、いたるところで音楽を生み出します。楽器ではギター、コントラバス、トランペットが人気があります。キューバ音楽の人気の秘密は、ボンゴ、マラカス、カスターネットなどによる親しみやすいリズムです。ソンと呼ばれる代表的な音楽には、スペインとアフリカの伝統が両方受け継がれています。

**C クラシックカー**

キューバは「世界最大の自動車博物館」と呼ばれています。キャデラックやシボレー、ポンティアックなど、1940年代から50年代にかけてつくられたアメリカ製のクラシックカーがいまでも道を走っています。世界中から自動車マニアが訪れ、車体後部の両端を翼のようにとがらせた「テールフィン」と呼ばれるクラシックカーならではのデザインや、クロームメッキの輝きに感嘆します。こうした自動車は1959年の革命以前にアメリカから輸入されたものです。その後アメリカとの貿易が禁止され、自動車の修理用部品が手に入らなくなってしまったため、キューバの人々はいやおうなく愛車修理の熟練工になってしまいました。彼らは手製の部品やロシア製の自動車部品を使って修理しています。

D 余暇を楽しんでいる人(キューバの余暇の楽しみ方)

キューバの人々は仕事をかけ持ちしている人が多いため、普段はあまり暇がありませんが、仕事が休みとなると、その楽しみ方は様々です。人々は休みの過ごし方を心得ており、映画を見に行ったり、国営放送のテレビドラマを見たりしています。また、家の外で過ごすことも多く、子どもたちは道端で野球をし、大人は地元の喫茶店で楽器を演奏し、歌い、踊り、あるいはドミノのゲームや歓談して楽しんでいます。釣り竿を持って海岸に行く人もおり、釣れた魚は、配給制の食料に付け加えるごちそうになります。

E 有機農業の写真

キューバは、国をあげて政策としている「有機農業」でも世界から注目を浴びています。これは、最初から意図的に始めたものではなく、「これをしなければ生き延びられない必要性」から生まれてきた賜物でした。米国の経済封鎖が続くとともに、1989年に始まったソ連圏との貿易関係の崩壊によってキューバは革命以来、初の深刻な経済危機に直面しました。特に、大型トラクターなどの機材と農薬や化学肥料など薬品の双方を輸入することができなくなって、この困難を克服することを国の目標とし、最新の研究に裏付けられた有機農業が始まりました。



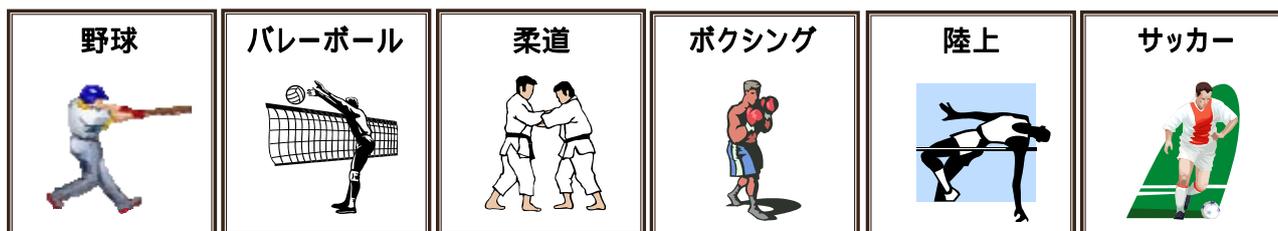
もっと知ろう、キューバ(スポーツ編)

? スポーツが盛んなキューバについて、次のクイズに答えてみよう!

キューバはスポーツ大国として知られています。社会主義国の利点を生かして、国家による選手育成が幼年期から一貫して行われています。また、高い医療水準にも支えられて、キューバ選手は輝かしい成績を収めてきました。人口比での金メダルは世界トップクラスと言われています。

次の記述A~Fがどのスポーツか考えてみましょう。

スポーツ



A

特筆すべきは女子で、バルセロナ(1992年)・アトランタ(1996年)・シドニー(2000年)各オリンピックの3大会連続で金メダルを獲得し、2004年のアテネでは銅メダルとなった。3連覇の時のエースであるミレヤ・ルイスは、当時、「世界一のアタッカー」と称された。

B

1964年から2000年までに開催されたオリンピック8大会の競技で合計27個のメダル(金7個、銀10個、銅10個)を獲得した。1983年から1999年までに開催された世界選手権(屋外での)で獲得したメダル数は合計22個である。7つの大会での総獲得メダル数は金10個、銀9個、銅9個となっている。特に跳躍系での活躍がめざましい。

C

キューバの国技。キューバ代表チームは様々な世界大会やオリンピックで素晴らしい成績をあげてきた。1938年以来現在まで、30回以上開催された世界選手権のうち20の大会で優勝している。また、オリンピック種目となったバルセロナ・オリンピック大会(1992年)以来、バルセロナ、アトランタ(1996年)、アテネ(2004年)と3大会で金メダルを獲得し、シドニー大会(2000年)では銀メダルを獲得した。特に、社会主義政権を成功させたフィデル・カストロは、大学時代にはキューバに遠征したメジャーリーグ選抜と対戦したほどの選手だったため、野球の振興には特に力を入れている。現在でも小学校から大学まで必須科目となっており、国民の間で圧倒的な支持を誇っている。

D

男子もそれなりの活躍はしているが、女子の活躍の方が圧倒的に目立つ。「パンアメリカン競技大会」での歴史は輝かしい。このような成果はキューバ革命後得られるようになった。「パンアメリカン競技大会」の国別成績では革命後累計100以上の金メダルを獲得し第1位となっている。

女子は、1998年、ヨーロッパの5つの権威ある大会に連続優勝し、合計金メダル17個、銅メダル4個を獲得した。103試合の内94試合に勝利し、1本勝ち55回という優れた記録をうち立て、アメリカ大陸で最も優秀な選手がいる国はキューバだと言えるまでになった。2000年のシドニーオリンピックでは金メダル2個、銀メダル2個、銅メダル1個を獲得するなど世界でもベスト3に入ったが、最近では金メダルなしに終わるなど以前ほどの勢いはない。

E

アマチュアの宝庫として知られている。特に男子ヘビー級が強く、バルセロナ(1992年)・アトランタ(1996年)・シドニー(2000年)オリンピックで3大会連続の五輪金メダルを獲得した選手もいる。

F

他の種目に比べると、あまりよい結果を残せていない。歴史自体は古く、ワールドカップには1934年のイタリア大会で予選に初参加した。第2次世界大戦後は予選参加自体が減り、社会主義革命後の予選初参加は1965年のイングランド大会であった。1981年のスペイン大会予選では48年ぶりの本大会出場にあと一步まで迫ったが、その後、再び低迷期に入っている。



- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> A バレーボール | <input type="checkbox"/> B 陸上 |
| <input type="checkbox"/> C 野球 | <input type="checkbox"/> D 柔道 |
| <input type="checkbox"/> E ボクシング | <input type="checkbox"/> F サッカー |

キューバはこんなに
スポーツが盛んな国
なんだね!



キューバのスポーツはどのように発展してきたか

キューバのスポーツ史には、フェンシング選手ラモン・フォンスト、天才チェス選手ホセ・ラウル・カパブランカ、ボクシング選手キド・チョコレート、野球選手マルティン・ディエゴ、快速の短距離選手ラファエル・フォルトウンらが不滅の人物として記録されている。

革命の勝利後、「スポーツ、それは全国民の権利」の考えでスポーツの発展の基礎がつけられた。1961年2月、全国スポーツ・体育・娯楽協会 (INDER) が設立され、全国でその活動の指導と促進を担当することになった。プロ意識が根絶され、1962年キューバではプロ活動は廃止された。スポーツは全市民の権利になったのである。

キューバでは、国際的な性格を帯びたさまざまな競技が毎年おこなわれ、それらには世界のすぐれた選手が参加している。その中で、チェスのカパブランカ記念大会、ボクシングのヒラルド・コルドバ・カルディン大会、自転車のキューバー周大会、魚釣りの国際フィッシング大会、体操のバリエントス記念大会、フェンシングのラモン・フォンスト大会を挙げる必要がある。

キューバの数多くの国際大会への参加は顕著なものである。「中央アメリカ・カリブ競技大会」では国別の成績で1970年以降連続して第1位を占めている。また我が国が1924年のIOCパリ大会でメキシコとグアテマラと共に「中央アメリカ・カリブ競技大会」の創設を提案したことは特筆される。その2年後の1926年、メキシコで「第1回中央アメリカ・カリブ競技大会」が開催され、それは世界で最も長い歴史を持った地域競技大会となっている。

我が国が同競技会に参加を見送ったのは2回のみである。1959年に革命が起きたためと、2002年開催国エルサルバドルでのキューバ代表団への安全の保証が十分得られないためであった。

キューバのオリンピックでの活躍は、広く賞賛されている。我が国は、一大スポーツイベント「オリンピック」で、1976年以来世界のトップテンに位置している。

スポーツの分野で進められている協力事業には、キューバ人専門家の派遣がある。海外にスポーツの知識を提供し、スポーツ指導者養成のための指導を行っている。協力を求められる競技種目の拡大など、この事業を進めるための様々な可能性が倍増している。そのようにアドバイザー、先生、コーチ、ハイレベルのスポーツ組織者など、キューバ人専門家の協力が高く評価されている。

2002年、「キューバ・スポーツ・オリンピック」と同時に行われた大チェス競技会は、チェス板11,320台を使い、世界で最も大規模なものとなった。

スポーツ医学の発展、新たなトレーニングセンターの設置、2000年に創立された国際体育学校の活動、現役選手や引退した選手へのケア、最新のドーピング研究所の開設等は近年のキューバスポーツの発展を示すいくつかの例である。



キューバ大使館HPより抜粋



ちょっとブレイク ～カリブの海賊～



カリブ海の激動の歴史のなかには海賊が切っても切れない存在です。
ここでは15世紀から現代に至るまでのカリブの海賊とカリブ海の歴史を紹介します。



スペイン船の財宝を狙ったイギリスやフランスの私掠船がカリブの海賊の始まり

カリブ海の島々が歴史に登場するのは、クリストファー・コロンブスがスペインの援助で新大陸（南北アメリカ）に到達した1492年。コロンブスは次々と島に上陸しスペイン領を宣言した。

その後16世紀になり、カリブ海に海賊が現れる。スペインが新大陸の富を独占していた時代で、敵対していたイギリスやフランスはこれをよく思わず、私掠船を派遣したのだ。私掠船とは、国家や有権者から「船舶略奪許可証」を得て海賊行為を働くいわば公認の海賊のことで、彼らがいわゆる最初のカリブの海賊になる。

17世紀には、とにかく儲けようとする犯罪者や荒くれ者の海賊集団ができる。しかし、手段を選ばず富を得たかったヨーロッパの国々はそんな海賊たちにも「船舶略奪許可証」を発行し、カリブの海賊は全盛期を迎えたのである。

アフリカに目をつけたヨーロッパの奴隷貿易商

海賊が横行した17～18世紀には三角貿易の船の姿もあった。カリブ海の島々はヨーロッパの国々に植民地化され、彼らによってサトウキビの大農園（プランテーション）が盛んに造られた。最初に労働力として使われた先住民族は疫病などでほぼ滅亡したため、労働力の補給地としてアフリカに目をつけたヨーロッパの奴隷貿易商は、自国から武器や医薬品をアフリカへ運び、そこで奴隷と交換してカリブ海で売りさばき、プランテーションで作られる砂糖などを積み込んで自国に帰るという三角貿易を行った。海賊たちが襲った商船に奴隷が積み込まれていることも多く、海賊たちは奴隷商になったり、なかには脱走した奴隷を手下として使ったりした。奴隷にとってもプランテーションで働くより海賊をしたほうがよかったこともあった。

18世紀に入り不要になった海賊たちとその後のカリブ海

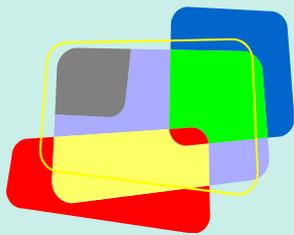


ヨーロッパの国々が同盟を組むようになると、私掠船の必要がなくなり、海賊は邪魔な存在となっていた。取り締まりが強化され、従わない者は絞首刑にされた。ポート・ロイヤルやトルトゥーガ島を追われた海賊は、バハマのニュー・プロビデンス島に集まったが、政府は海賊たちのカリスマであったウッズ・ロジャーズをバハマの総督に任命。彼にいましめられて足を洗った海賊も多かったという。このように次第に海賊稼業は続けられなくなっていった。

その後、カリブ海の島々は植民地からの独立の機運が高まり、1804年のハイチ共和国を筆頭に、独立を果たしていくこととなる。

 第2章

へえ～！キューバと日本



キューバと日本、2つの島国くらべ！

❓ キューバは日本にとってそれほど身近な国ではないのであまりよくキューバのことを知りません。さて、次に述べられていることはウソ？ ホント？

① キューバの主食は米である。



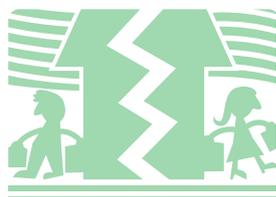
② キューバ人は、日本と同じように生で魚をよく食べる。



③ キューバは日本に負けず劣らず高齢化社会である。



④ キューバでは日本より離婚が多い。



⑤ キューバには「イソラ アミーゴ デ イノキ」という島があるが、これはアントニオ猪木と関係している？



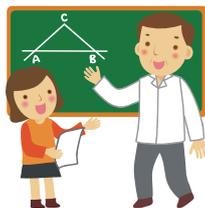
⑥ 日系人が住む島は、「青年の島 (Isla de la Juventud)」と呼ばれている。



⑦ キューバと日本の交流の歴史は古く、平安時代から始まった。



⑧ キューバの義務教育は日本と同じ9年間である。



⑨ キューバの小学校では、「遊び」という授業がある。





- 1 **ホント** 主食は日本と同じお米。油と塩を入れて炊いた白いパラパラとしたご飯に、小粒の黒豆を煮て塩で味を付けたフリホル・ネグロ(ポターヘ)をかけて食べるか、米と黒豆と一緒に炊き込んだコングリが主食。
- 2 **×ウソ** 日本と同じように海に囲まれているが、魚を生で食べる習慣はない。食べるときは、トマトソースで煮るか、焼いてレモンをかけて食べる。
- 3 **×ウソ** キューバの平均寿命は革命前には50歳代だったが、今日では男性76歳、女性79歳と、世界でも高水準となっている(WHOの2010年発表、世界の平均寿命は男性が66歳、女性が70歳、男女平均が68歳)。高齢社会が危惧されてはいるが、高齢者介護施設なども無料なので日本のような介護問題は起きていない。
- 4 **ホント** キューバでは、好きになったらすぐに結婚するが、一度でも喧嘩をすると話し合いの末に離婚してしまう人が多い。高校の40名のクラスがあったとすると、本当の父母と暮らしているのは10名もないほど。しかし、ドライな性格のせいか、離婚問題というドロドロとしたものもなく、離婚後も友人として食事に行ったりする。結婚年齢は日本に比べてとても低い。結婚式は割合に質素。これは15歳の成人式に重きを置いているため、「成人式は人生で一度だけ、結婚は何回でもできる」という考え方が反映されている。また、現代キューバには慰謝料というものがない。
- 5 **ホント** アントニオ猪木はキューバに自分の名前のつけられた無人島を所有している。「イソラアミーゴ デ イノキ」は「友人猪木島」とも呼ばれ、フィデル・カストロから贈られたものである。猪木は休暇の際に利用しているという。キューバ本島からかなり離れたカリブ海にその島は浮かんでおり、まわりをサンゴ礁に囲まれた平坦な島で、海水が上昇すれば海に沈んでしまいそうな島である。島の周りは白砂のビーチで海水は透きとおりで美しく、背の低い木、草が生えている中にイグアナがいる。
- 6 **ホント** 青年の島は、ハバナのほぼ真南。キューバ本島から100kmのところにある。島全体が特別自治区になっており、現在はキューバ政府が直接統治している。革命前にカストロをはじめとする青年たちが収監された刑務所があることでも知られている。第2次世界大戦中、この刑務所には350人もの日本人が4年にわたって収容されていた歴史の事実もある。
- 7 **×ウソ** キューバと日本の直接交流の始まりは、江戸時代の1614年の「慶長遣欧使節」の途中でハバナに立ち寄った支倉常長(1571～1622)である。支倉常長は仙台藩主の伊達正宗の命を受けてスペイン王への親書とローマ法王への親書をセビージャ市に運んでいた。
- 8 **ホント** キューバの義務教育は6歳から14歳までの9年間です。子どもたちは小学校で6年間、中学校で3年間教育を受けます。中学生は科学、数学、地理、スペイン語、英語、歴史、芸術の基礎を学び、誰もが同じ科目の授業を受け、同じ制服を着ます。小学生はみんな赤い制服、中学生は黄色の制服です。中学校の3年間が終わった後、さらに高い教育を受けたい生徒は、そのまま中学校でもう3年間学ぶことができます。大学教育も無料で、40以上ある総合大学や技術系単科大学では、工学などの実用的な科目を教えています。
 ナショナルジオグラフィック世界の国 キューバ
- 9 **ホント** キューバのニコラス・エステバネス小学校では、週に一度、「遊び」という授業があります。みんなで遊べる昔からの遊びやダンスなどを習う時間です。たいていが歌いながら踊ったりはねたり、体を使う遊びです。

比べてみよう！キューバと日本

～学校・産業・社会編～



日本とキューバを比べてみたら？ 次のABCどれが正しいと思う？この数字と解説を見て、キューバという国、日本という国を考えてみよう。

1 小学校で学ぶ子どもは何%？

日本 100%

カタル

A 99%

B 50%

C 9%



UNICEF「世界子供白書2011」

2 キューバ→日本、日本→キューバ、どちらの貿易額が多い？

A キューバ→日本(対日輸出) < キューバ←日本(対日輸入)

B キューバ→日本 キューバ←日本

C キューバ→日本 > キューバ←日本



外務省「政府開発援助(ODA) 国別データブック2010」

3 病院で1年あたりいくら使う？

日本 2,751ドル/年(2007年)

キューバ

A 58ドル

B 585ドル

C 5,850ドル



WHO「World Health Statistics 2011 (世界保健統計2011)」

4 女子は1人あたり平均何人の子どもを産む？

日本 1.3人

キューバ

A 7.1人

B 2.4人

C 1.5人



WHO「World Health Statistics 2011 (世界保健統計2011)」

5 お医者さんは何人いる？(人口1,000人あたり)

日本 2.1人

キューバ

A 1.1人

B 3.3人

C 6.4人

6 日本にキューバ人は何人いる？ キューバに日本人は何人いる？

キューバにいる日本人 193人(2009年)

日本にいるキューバ人

A 21人

B 215人

C 2,150人

7 日本とキューバの婚姻率はほぼ5.5%程度です。では離婚率はどのくらい？

日本 離婚率2.0%(2009年)

キューバ

A 1.2%

B 3.2%

C 5.2%



WHO「World Health Statistics 2011 (世界保健統計2011)」

8 日本の平均寿命は83歳。ではキューバの平均寿命はどれくらい？

日本 83歳(2008年)

キューバ

A 77歳

B 66歳

C 55歳



WHO「World Health Statistics 2011 (世界保健統計2011)」



1 [A] 99%

初等教育の就学率が問題です。指標は「初等教育純就学率」：初等教育就学年齢の子どもで、初等学校に就学する子どもの数が、その年齢の子どもの総人口に占める割合。(2005 - 2009)

2 [A] キューバ 日本 < キューバ 日本

貿易額は、対日輸出(キューバから日本への輸送)が1,278百万円、対日輸入(日本からキューバへ輸送)が4,884百万円です(2009年)。キューバは、日本との貿易では、日本からの輸入が輸出の約4倍となっています。日本からの主な輸入品目は、医療機器、電気などの機械類、輸出品目は魚介類や葉巻、コーヒーなどとなっています。

3 [B] 585ドル

公的支出と私的支出を合計したもの。予防・治療に関する保健サービス対策、家族計画活動、栄養指導活動及び緊急援助を含み、水・衛生対策を除きます。

4 [C] 1.5人

キューバの女性が産む1人当たりの子どもの数(2009年時点)は、193か国中160番目です。日本は182位の1.3人です。7.1人は最も多いニジェールの人数です。世界平均は2.5人となっています。

5 [C] 6.4人

キューバは医師、医療技術者の数ともに目覚ましく伸び、その水準も高く、今や「医療大国キューバ」となりました。医師の数は、日本の3倍の医師がいる計算になります。

6 [B] 215人(2009年)

日本にいるキューバ人は1990年では41人でしたが、約20年間で5倍以上に増えました。逆に、キューバにいる日本人は1990年は236人でしたが43人減りました。

7 [B] 3.2%(2008年)

人口1,000人に対する1年間の離婚数。離婚数は法的記録または届け出数。なお、キューバは、ロシア5.0%、ベラルーシ3.8%、ウクライナ3.6%に次ぐ割合。

8 [A] 77歳

キューバの平均寿命は革命前(1959年以前)には50歳代でしたが、今は世界でも高水準となっています。



ちょっとブレイク

キューバのお赤飯！？の作り方



～キューバ風豆ご飯”アロス・Congri”Arroz Congri～

アロス・Congri

【材料】

- ・フリホール・ネグロ (小豆でも可) 100g
- ・タイ米 カップ1・1/2
- ・豚もも肉 100g
- ・たまねぎ 中1/3個
- ・にんにく 1片
- ・赤ピーマン 1/2個
- ・ベーコン 50g
- ・塩、こしょう、オレガノ 適量

キューバではアロス・Congriは単品で食べるのではなく、主菜とサラダと共に食べます！



世界の料理 総合情報サイト e-food.jp

【作り方】

- 下ごしらえ：豆を水洗いし、4カップの水に一晩つけ、柔らかくなるまで煮て、煮汁と豆を分けておく。
1. みじん切りにしたにんにく、たまねぎ、赤ピーマン、ベーコンと細切りにした豚肉を炒める。
 2. 1の鍋にゆでた豆と米、米と同量の豆の煮汁を加え、塩、胡椒、オレガノで味付けする。
 3. 2を中火にかけ、沸騰したら弱火にして10～15分で炊きあげ、15分蒸らす。

カリブ海の島国キューバの人々の主食は日本と同じお米で、白いご飯が中心ですが、伝統料理の豆ご飯アロス・Congriもよく食べられています。

キューバの原住民はインディオですが、スペインの植民地となったため、スペイン人をはじめ奴隷としてのアフリカ人など各人種がミックスした民族となり、料理もそれぞれの国の料理が混ざり合った独特のもの(クレオール料理)になりました。

アロス・Congriは隣の国、ハイチを当時支配していたフランス人が伝えた料理といわれています。アロス・Congriの“アロス(Arroz)”はスペイン語で「米」ですが、“Congri(Congri)”はクレオールの言葉で「豆ご飯」という意味があります。使われる豆フリホール・ネグロはスペイン語で黒い豆という意味で、その名のとおり、黒く、小豆大の大きさです。一緒に炊くと米は小豆色に染まります。現地の伝統料理店では、アロス・Congriには他のクレオール料理と同様に、豚の皮などが使われていますが、家庭では豚もも肉を使います。

キューバの代表的な料理



▲ **アロス・コン・フリホーレス・ネグロス**
典型的なキューバ料理。白飯ににんにくと豚肉入りの黒いんげん豆の煮込みをかけたシンプルな料理。



▲ **アロス・コン・ポヨ**
キューバのチキンライス。米、サフランなどの香辛料、鶏肉、野菜などを炒め炊きしたもの。



▲ **トストーンス**
未熟な料理用バナナ(プラタノス)の輪切りをつぶして素揚げにしたもの。



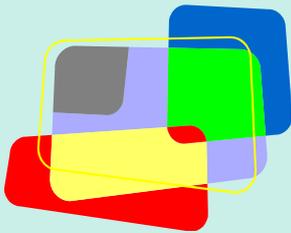
◀ **クーバ・リブレ**
ラム酒、ライムジュース、コーラのカクテル。



◀ **モヒート**
ラム酒とライムジュースがベースのカクテル。

 第3章

一緒に考えよう！こんな課題



キューバ危機を考えよう ~ 対立から学ぼう ~



「キューバ危機」は、東西冷戦の中で、核戦争にまで発展しかねない人類史上稀に見る危機でした。この危機はどのように起こり、何をもたらしたのでしょうか。

- 1 まずはキューバ危機についての参考資料(P. 23)を読んでみよう。
- 2 キューバ危機がどうして起こったのか、その背景についても考えてみよう。
- 3 さて、この「キューバ危機」、どうすれば起こらなかったと思いますか？グループで話し合ってみましょう。
- 4 キューバが社会主義革命を起こしてから、今でもアメリカはキューバに対して「経済制裁」を続けていますが、経済制裁はどんなことでしょうか。また、1989年には機材など輸入を頼っていたソ連も崩壊してしまいました。これらの要因によってキューバの社会は今どうなっていると思いますか？グループで考えてみましょう。
- 5 さて、「キューバ危機」について、みなさんはどんな感想を持ちましたか？みんなで話し合ってみよう。



1591年のキューバとフロリダ半島の地図



キューバはアメリカのフロリダ半島の対岸に位置するんだよ！





キューバ危機の背景

1945年8月15日、第二次世界大戦という戦争が終結し、世界は大きく二分されました。アメリカ合衆国を盟主とする資本主義・自由主義陣営と、ソビエト連邦を盟主とする共産主義・社会主義陣営です。この2つの陣営の対立構造のことを「冷戦」といいます。冷戦は直接武力衝突する戦争を伴わず、1945年から1989年まで続きました。

そんな冷戦の最中には、朝鮮戦争(1950年～)やベトナム戦争(1965年～)といった二つの大国の熱い戦争を肩代わりする代理戦争が起きるとともに、キューバでは核戦争の危機となる「キューバ危機」が起きたのです。

アメリカの経済制裁

経済制裁とは、ある国を対象に、その経済や政治、軍事の面での行動を変更させるために適用される非軍事的な措置であり、主に経済分野におけるペナルティのことです。

アメリカは、外交関係を断絶した1961年から対キューバ全面的貿易封鎖を実行し、1962年のキューバ危機で対キューバ海上封鎖を宣言しました。また1992年には宗教などの限られた目的以外のアメリカ人の渡航禁止、キューバ人亡命者の親族への送金制限、そして第3国にあるアメリカ企業の子会社のキューバとの商取引を禁止し、1996年にはさらに規制を強化した上で、キューバが民主国家への手続きをとることが制裁解除の条件とし、カストロ兄弟が政権を握る間は制裁緩和を不可としました。1999年には一部制裁が緩和されましたが、2004年には再び強化されキューバ系アメリカ人が親族訪問のためにキューバへ渡航できるのは3年に1回に限定されました。

キューバの今

キューバは今、さまざまな面で世界から注目を浴びています。これらは、キューバが最初から意図的に始めた結果そうだったものと、これをしなければ生きられないという必要性から生まれたものがあります。

キューバ革命の成果としてよく言われるのは、キューバでは、病気になっても経済的な心配をする必要はなく、能力がある者は大学まで無料で通うことができるということです。また、キューバのどんな田舎に行っても学校と診療所があり、「国民皆医療」、「国民皆教育」が実現されています。キューバの識字教育方式は、ラテンアメリカを中心に、発展途上国でモデルとして導入されており、ユネスコなどの国連機関もこれを高く評価しています。

最近注目されているのは、海外医療サービスです。年間約3万5千人の医療関係者を海外に派遣し、相手国との間で支払いの取決めを行うことで医療活動をビジネスとすることに成功しています。この国際協力を「白衣外交(ホワイト・ガウン・ディプロマシー)」と形容する専門家もいます。

また、生き延びなければならない必要から生まれたものは「有機農業」です。キューバのように成果をあげている国は世界中見ても他に例がありません。キューバの有機農業は、国民の食を賄う必要性から国をあげて政策とし、トラクター、それを動かす石油、そして農薬も必要としないものです。

一方で、負の側面が大きいのもまた事実で、経済面でいえば、深刻な物不足、失業、改善されない公共サービス、統制的な経済、不正や汚職など、政治面でいえば、共産党以外の政党を認めず、公然と体制批判すれば公安当局に監視され、市民による自律的政治活動もできないという息苦しさがあるとされています。



キューバ危機

キューバ危機

1962年10月、革命後のキューバに、ソ連が核ミサイルを配備し、その撤去を求めるアメリカと対立した事件のことを指します。米ソ両超大国が直接対峙し、世界は核戦争勃発の可能性に恐怖しました。冷戦の一つの大きな事件で、13日間緊張状態が続き、世界中を核戦争瀬戸際の恐怖に陥れました。

当時、アメリカのキューバに対する敵視政策はエスカレートしており、1962年1月には米州機構がキューバを除名するなどキューバ封じ込めが進んでいました。これに対してキューバも同年2月に「第二ハバナ宣言」を発してラテンアメリカでの革命の必要性を強調するなど、キューバをめぐる冷戦は一つの頂点に達していました。このような情勢のもとでキューバとしては、革命を反革命から防衛し、ラテンアメリカでの革命を促進するための支えとなる強力な武器（攻撃用ミサイル）を必要としていました。一方、キューバとの関係を深めつつあったソ連は、フルシチョフ首相がキューバ防衛の意志を表明するとともに、ソ連周辺諸国に設置された対ソミサイルに対抗して、キューバに攻撃用ミサイルを設置することを考えていたのです。

1962年10月、キューバに攻撃用ミサイルが設置されているのを確認したアメリカのケネディ政府は、10月22日、ソ連に対して、ミサイルがさらに搬入されるのを阻止するためキューバを海上封鎖することを通知するとともに、ソ連がただちにキューバのミサイルを撤去することを要求しました。ソ連はこの要求を拒否し、キューバも海上封鎖が開始され、米ソは衝突寸前にまでいきました。しかし、フルシチョフからの申し入れで交渉が行われ、アメリカがキューバへ侵攻しないことを条件に、ソ連がミサイルを撤去することに同意したため、この危機は回避されたのです。

キューバとアメリカの海峡をわたる新しい風

～バラク・オバマ大統領とラウル・カストロ大統領～

キューバとアメリカの関係は、カストロ政権成立直後に、キューバがアメリカ資本企業を国有化したことを発端に1961年、外交関係が途絶しました。1962年、アメリカはキューバからの輸出入を全面的に禁止し、キューバ経済制裁を開始しました。これまでキューバはアメリカに対し、無条件の関係正常化、経済制裁解除、グアンタナモ米軍基地返還を要求しましたが、アメリカはキューバにおける基本的権利や自由の実現、民主的な選挙、複数政党制、政治犯の釈放等の平和で民主的な移行プロセスが開始されない限り応じない姿勢です。

グアンタナモ州



 ウィキペディア



ブッシュ前大統領は、キューバ制裁措置を強化しましたが、オバマ大統領は、キューバとの対話を重視し、これまでのアメリカの強硬なキューバ路線を変更しました。2009年4月、キューバ系アメリカ人の家族訪問及び送金に関する制限撤廃等を指示し、同年9月に実施しました。また、2011年1月にも、新たに、学術・教育・文化・宗教目的によるアメリカ人のキューバ訪問やキューバ系以外のアメリカ人が、キューバ人に対し一定額まで送金することなどを許可しました。アメリカ・キューバ間の移民協議や二国間の直接郵便サービス再開に関する協議も再開しました。

一方で、こうしたオバマ政権への移行によるアメリカ側の対応の変化に対して、キューバ国民は、アメリカとキューバの国交を回復するための第一歩とみなし歓迎しています。フィデル・カストロの後を継いだ弟ラウル・カストロは、記者会見の席で、「Barack Obama seems like a good man. Wish him luck.」(バラク・オバマは良い人物に思える。幸運を祈る。)と発言しました。なぜなら、オバマの前任者ジョージ・W・ブッシュのキューバ対応策と言えば、共産主義者の支配する国へは経済封鎖で縛り上げる、といった強硬策でしかなかったからです。



キューバ歴史年表

年	キューバのできごと	日本のできごと
1492	クリストファー・コロンブスがキューバに上陸し、キューバをスペイン領とすることを宣言する。	1467 応仁の乱が勃発(～77)
1526	アフリカから輸入される奴隷の数が増加し、ハバナが主要な港となる。	1543 ポルトガル人が九州の種子島に鉄砲を伝える。
1607	ハバナがキューバの首都となる	1603 徳川家康が征夷大將軍となり江戸幕府を開く。
1762	スペインがイギリスと7年戦争に入る。イギリス軍がハバナを占領し、イギリスとの貿易港を開く。	
1763	スペインがパリ条約によってハバナを取り戻す。	
1795	スペインとアメリカがピンクニー条約を締結し、交易関係を樹立する。	1792 ロシアの使節ラックスマンが根室に来る。
1868～78	カルロス・マヌエル・デ・セスペデスがスペインからの独立を要求して十年戦争を開始する。この戦争は、スペインがキューバにより多くの独立性を認めることで終結。	1867 大政奉還
1886	キューバで奴隷制が廃止される。	1885 伊藤博文が初代の内閣総理大臣になる。
1892	ホセ・マルティがキューバ革命党を設立する。	
1895～98	ホセ・マルティが第2次独立戦争を指揮する。	1894 日清戦争が起こる(～1895)。
1898	キューバ開放を求めるアメリカの要求をスペインが拒否したため、アメリカ・スペイン戦争が始まる。戦争はパリ条約によって終結し、スペインはキューバの独立を承認する。	
1899～1901	アメリカの軍事政権がキューバを統治する。	
1901	キューバ憲法に盛り込まれたプラット修正条項により、アメリカはキューバの内政に干渉し、アメリカ海軍基地をキューバに置く権利を得る。また、キューバは他の国と条約を締結したり、債務関係を結んではならないことが規定される。	
1902	キューバがトマス・エストラダ・パルマを大統領として独立するが、アメリカはキューバの内政に干渉する権利を維持する。	1904 日露戦争が始まる(～1905)。
1906～09	ホセ・ミゲル・ゴメスが反対勢力を率いてエストラダ大統領を辞任に追い込み、アメリカがキューバを占領する。	
1909	アメリカの管理下で行われた選挙で、ホセ・ミゲル・ゴメスが大統領に選ばれる。	1910 韓国併合
1925	社会党が結成される。これは、後の共産党の基盤となる。	1923 関東大震災
1933	軍人のフルヘンシオ・バティスタがクーデターを起こし、マチャドを退陣させる。	1933 国際連盟を脱退。
1934	アメリカがキューバに対する内政干渉権を放棄する。	
1944	バティスタが退陣し、ラモン・グラウマン・マルティンが大統領に就任する。	1941 太平洋戦争が起こる(～1945)。
1952	バティスタが再び政権を握り、汚職と弾圧による政治が横行する。	1951 サンフランシスコ講和条約、日米安全保障条約
1956	カストロがメキシコから小舟でキューバ東部に戻り、マエストラ山脈を拠点にしてエルネスト・チェ・ゲバラとともに、政府軍に対するゲリラ戦を展開する。	1956 国際連合に加入。
1958	アメリカがバティスタ側への軍事援助を停止する。	



キューバ歴史年表

年	キューバのできごと	日本のできごと
1959	カストロがゲリラ軍を率いてハバナに入り、パティスタ政権を倒す。カストロが首相に就任し、弟のラウルが補佐に、ゲバラは3番目の地位に就く。	
1960	カストロが、キューバ国内のすべてのアメリカ企業を所有者への金銭的保証なしで国有化する。これをきっかけにアメリカはキューバとの外交関係を断つ。	
1961	カストロがキューバを社会主義国家であると宣言し、ソ連と外交関係を結び、アメリカがカストロ政府の転覆を狙って支援したピッグス湾侵攻が失敗する。	
1962	アメリカ軍偵察機がキューバにソ連のミサイルがあるのを発見し、キューバとアメリカが核戦争の危機に陥る。アメリカはキューバ貿易を禁止する。	1964 東京オリンピック
1975	米州機構が、キューバとの国交断絶および対キューバ経済制裁を解除する。	1972 沖縄諸島が日本復帰、日中国交回復。
1976	キューバ共産党が新しい社会主義憲法を採択し、カストロが議長となる。	1976 ロッキード事件
1980	カストロが出国制限を緩和したため、12万5千人のキューバ国民がアメリカに渡ろうとするマリエル事件が起こる。	
1991	ソ連が崩壊し、キューバは国際社会の中で最大の味方と貿易相手国を失う。	1989 昭和天皇崩御、平成時代へ
1993	アメリカドルの使用、小規模自営企業、協同組合農場が合法化される。	
1994	アメリカへの亡命者の流出を防ぐのと引き換えに、アメリカは年間2万人のキューバ人の受け入れに同意する。	1995 阪神淡路大震災
1996	観光業がキューバで最大の収益をあげる産業となる。	1998 長野オリンピック
2006	カストロが深刻な胃腸の病気のため、80歳の誕生日記念行事を欠席する。	2005 愛知万博
2008	病気療養中のフィデル・カストロに代わって、弟のラウル・カストロが国家評議会議長に選出される。	

キューバの中のアメリカ、アメリカの中のキューバ

アメリカの中のキューバ

アメリカ合衆国のフロリダ州マイアミ。マイアミの人口の半分以上はヒスパニックと呼ばれるスペイン語を母国語とする人たちで、その中で多数を占めるのはキューバから移民したキューバ人です。キューバ革命以来、多くのキューバ人がアメリカに亡命し、マイアミにはキューバ人の大きなコミュニティがつけられました。ダウントウンのリトル・ハバナには今でも多くの中南米、カリブ諸国からの移民が住んでおり、スペイン語の看板も目立ちます。マイアミはアメリカの中にありながらともラテン色の強い街です。マイアミは「中南米、カリブ諸国の首都」と言われることもあるようです。

キューバの中のアメリカ

キューバの中には、実はアメリカが実効支配している場所があるのです。グアンタナモ市の南にある湾内（グアンタナモベイ）にはアメリカ海軍基地があるのです。この基地、広さは116km²あり、アメリカが本土以外に設置している基地の中では最も長い、100年の歴史を持っています。

1902年にキューバが独立したとき、アメリカはグアンタナモ湾を獲得しました。1959年のキューバ革命後、アメリカとキューバは敵対関係となり、海軍基地の防衛は強化されました。基地は世界最大の地雷原によって保護されています。

この小さなアメリカの一角には、スーパーマーケットや放送局、そしてマクドナルドまであります。





第4章

そして未来へ

P. 28の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・バプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

 2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは...?

- ① 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？まずは自由に話し合ってみましょう。



 東日本大震災写真保存プロジェクト

- ② 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.28～29の資料を見て、どんなことを感じますか？

- ③ 『PRAYFORJAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』(P.29)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

-  日本はどうなっていたいでしょう？
-  みなさんの住む地域はどうなっていたいでしょう？
-  日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？
-  そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- ④ それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- ⑤ さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム
専門家チーム

24カ国/地域
+ 5機関

派遣された人数
1,200名以上
(11月1日現在)

在外公館で受け付けた
義捐金総額

約84億
5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄
付金等の支援の申し出
(支援意図の表明)

163カ国/地域
+ 43国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助
物資・寄付金の提供

126カ国/地域
国際機関
総額175億円以上

(11月1日現在)



 **ポーランド**
日本大使館前に供えられた花束、
ロウソク等。中央の花輪は日本国
旗をかたどっています。

 **アイスランド**
アイスランド日本協
会の呼びかけで募金
活動を実施しました。

 **英国**
3月13日、インディペンデ
ント紙が一面に「日の丸を表
したデザインに、日本語で
「がんばれ日本、がんばれ東
北」と掲載しました。

 **アンゴラ**
3月31日、「日本地雷
処理を支援する会」が
活動するマブーバス地
域の住民有志により、
日本大使館に義捐金
の提供がありました。



 **エチオピア**
6月3日、NGOが中
高生、教員らとと
もに被災者のため
250本の木を植樹
しました。



 **スウェーデン**
4月11日、王立劇場で
支援イベントを開催。

日本加油!
がんばれ!

新聞でつくった
メッセージ



 **インド**
スラム地区の子どもたち50名から日本の
子どもたちへのメッセージ。「日本のすべ
ての子どもたちの平和と繁栄を祈りま
す。」「この災害を乗り越える勇気をもっ
てください。」など。



 **オーストラリア**
3月25日、Merici Colleteが風船
を飛ばして、日本への希望と
復興を祈りました。



 **エルサルバドル**
アメリカンスクール小学部生
徒が被災者や日本に寄せて
思いを記した手をかたどった
色紙。「あなたが一人きり
とは思わないで」「負けるな、
やれるぞ日本!」など。

ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。



外務省ウェブサイト「がんばれ日本」世界は日本と共にある」世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」

心が温くなるメール ~ 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より~

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届きました。そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。そうしたメッセージやエピソードは「日本の財産である」と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちていたものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいらしい。「日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。」国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしてくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回「頑張れ」と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



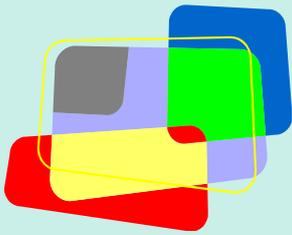
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

参 考 资 料



目で見るキューバ



この国旗はアメリカの星条旗の影響を受けていると考えられています。カストロ政権になっても変更はありませんでした。赤い色は独立のために流された血、青い3本縞は独立の英雄ナルシーソ・ロペス時代のキューバの3つの管理地区、白は独立運動の高い理想と純粋さ、三角形は自由・平等・博愛を表し、また、国力も示しています。星は独立を示します。

人口 (2009年)

 11,204,000人



 127,156,000人



面積

 110,922km²
(本州の約半分)

 377,947km²



民族

ヨーロッパ系 混血
アフリカ系

言語

スペイン語

気候帯

熱帯サバナ気候

通貨

キューバ・ペソ
及び兌換ペソ

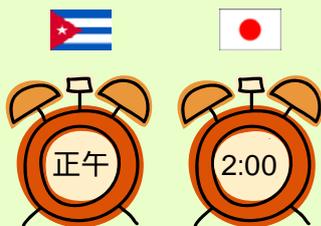
宗教

宗教は原則として自由

首都
ハバナ



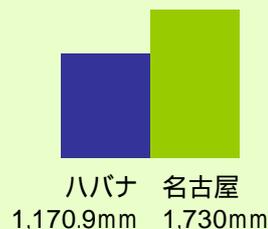
日本との時差
-14時間



平均気温



年間降水量



国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著(平凡社) 面積・首都・宗教・民族・言語・通貨:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 人口:世界子供白書2011(ユニセフ) 日本の面積:総務省統計局「日本の統計2011」 気候帯:外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 平均気温・年間降水量:Oficina Nacional de Estadísticas Republica de Cuba (ONE)ウェブサイト「Anuario Estadístico de Cuba 2010」(カサブランカ観測所のデータ(平均気温はデータを基に作成)) 名古屋の平均気温・年間降水量:愛知県ウェブサイト「-ポケット情報あいち-土地・気象、人口、農林漁業、事業所(平成22年)」 日本との時差:『世界の国一覧表 2007年版』(財団法人世界の動き社)

主要産業

医療サービス 農業(砂糖 煙草 柑橘類)
 鉱業(ニッケル) 水産業 観光業



日本との 貿易主要品目

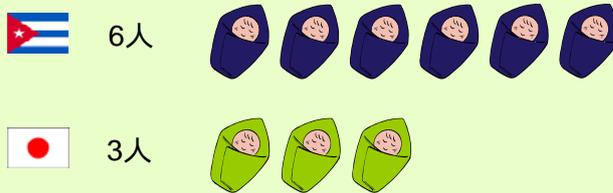


魚介類 葉巻 コーヒー ニッケル
 その他食料品

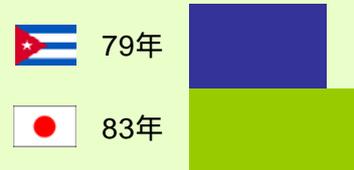


医療機器 精密機械 電気機械
 輸送機

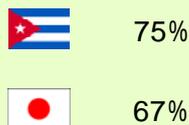
5歳未満児の死亡者数 (出生1000人あたり) (2009年)



出生時の平均余命 (2009年)



都市人口の比率 (2009年)



在留邦人数

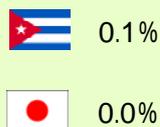
80人 (2010年10月)



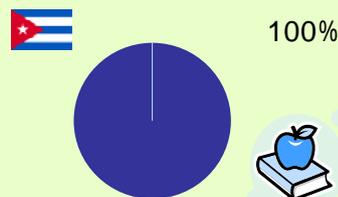
在日当該国人数

194人 (2010年 法務省 外国人登録者数)

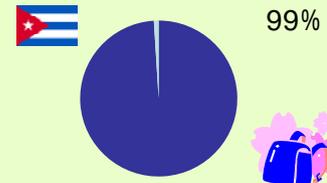
人口増加率 (2000～2009年)



成人の総識字率 (2005～2008年)

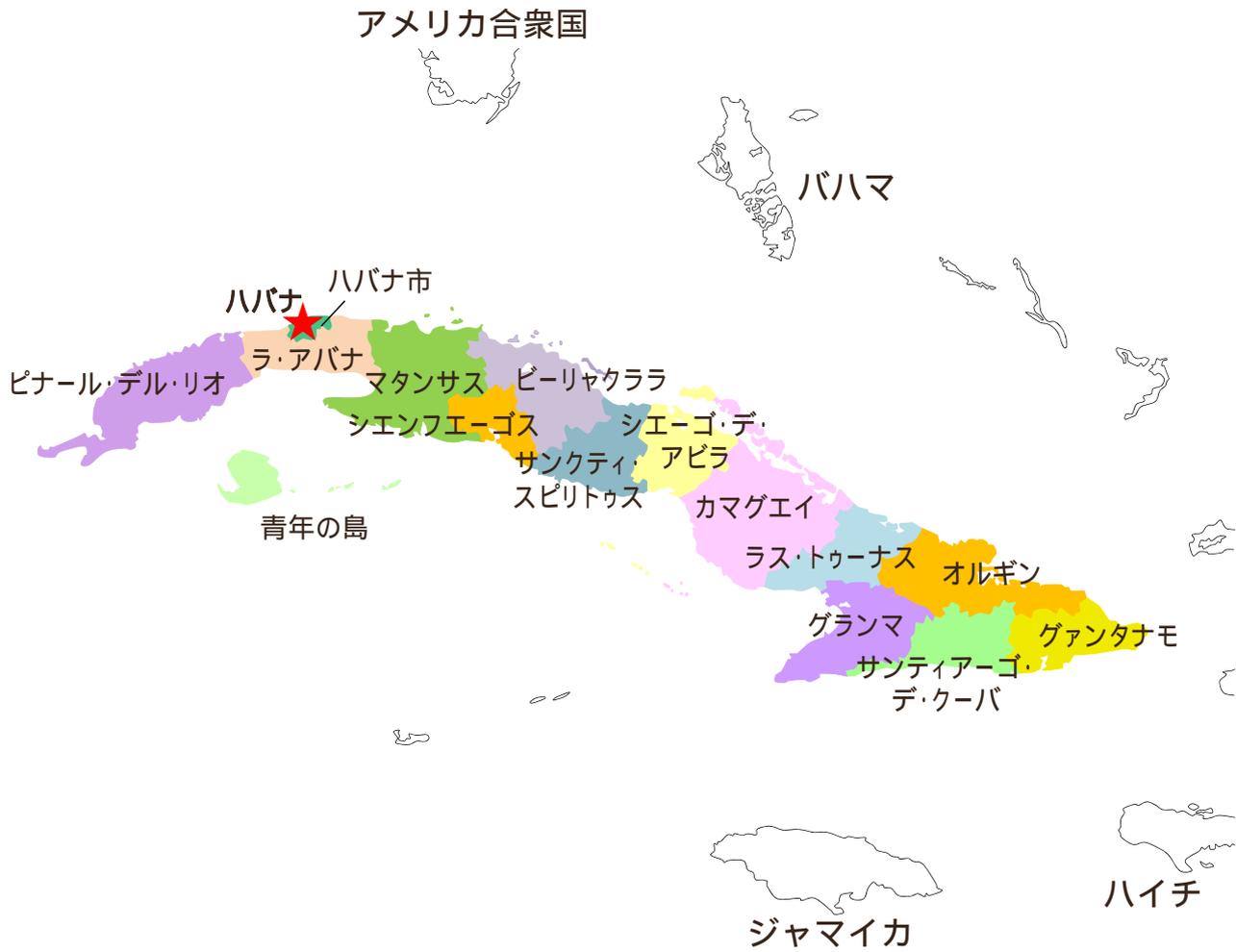


初等教育 純就学/出席率 (2005～2009年)



主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 在日当該国人数：法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」 出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・人口増加率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率：世界子供白書2011(ユニセフ)

キューバ地図



中央アメリカ





中央アメリカ





参考文献・データ等の出典

外務省ウェブサイト

「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>

「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>

「世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」

http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/

「キューバ共和国」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/cuba/>

総務省統計局ウェブサイト

「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

「世界の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/sekai/index.htm>

公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

キューバ旅行の写真集 <http://cuba.sktweb.com/index.html>

キューバ大使館 <http://embacuba.cubaminrex.cu/japon>

クラブ・キューバ <http://club-cuba.jp/>

『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』prayforjapan.jp編 講談社

地球の歩き方「キューバ&カリブの島々 11～12」(ダイヤモンド社)

キューバ 革命と情熱の詩(ダイヤモンド社)

キューバの子どもたち【世界の子どもたちは いま 21】

世界保健機関(WHO)「世界保健統計2011」



2011年度教材作成チーム

碧南市 犬山市 あま市 長久手市 扶桑町

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター

公益財団法人 愛知県国際交流協会

世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの地球と未来

 キューバ共和国 

2012年3月

**発行
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460 0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-7904 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

トッパン・フォームズ株式会社



